

# 令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

公益財団法人 日露医学医療交流財団

# I.事業

## 概況

令和2年度は多くの事業を予定しておりましたが、コロナ禍により日露間の行き来が大幅に制約されたため、残念ながらほとんどの事業が中止または延期となりました。

まだコロナ禍の中ではありますが、今後とも新しい試みも含め着実に成果を上げられるよう、事業推進に活発に取り組んでいきます。

公益目的事業 1 「日露両国の医師をはじめとする医学医療に関する研究者、従事者その他の関係者の派遣および招聘並びにこれらの事業に対する援助」

(実施事項)

(1) 日露医学交流推進への取り組みを実施した。

公益目的事業 2 「日露両国の医学医療に関する交流の推進及び知識の普及啓蒙のためのシンポジウムの開催」

(実施事項)

(1) 「第22回日露内視鏡シンポジウム」をオンラインで開催した。

## 事業名及び内容

公益目的事業 1 「日露両国の医師をはじめとする医学医療に関する研究者、従事者その他の関係者の派遣および招聘並びにこれらの事業に対する援助」

### (1) 事業の内容

#### ・事業計画と実施状況

##### ① 日露医学医療交流事業への助成

令和2年度は財団の助成事業として適合する対象が見当たらなかったため、助成を行っていない。

##### ② 医療交流の継続検討

新たに日本が開発したロボット手術機器の販売会社であるメディカロイド社とロシアを対象とした販売に関して、8月6日情報交換のため打ち合わせを行った。

##### ③ ロシア内視鏡医師に対する研修

来日研修につき、例年実施は夏から秋であるが、来日医師の候補者人選等で準備は春から行っている。令和2年度は日本及びロシアのコロナ感染状況を踏まえ、令和2年度の実施につき執行部で話し合い、6月上旬に「現状では実施が難しい」旨財団からロシア側に伝えた。ロシア側からも、感染拡大下において実施が

難しい旨回答があったことから、財団が今年度のロシア内視鏡医師研修事業全体  
の中止を決定した。

## 公益目的事業 2 「日露両国の医学医療に関する交流の推進及び知識の普及啓蒙のための シンポジウムの開催」

### (1) 事業の内容

#### ・事業計画と実施状況

#### ① 第5回日露内視鏡外科シンポジウムの開催

令和2年4月9日(木)モスクワ開催予定で準備を進めたが、3月下旬にコロナ禍  
のため中止が正式に決定となった。航空券、ホテルなどにつき既に確保済みであ  
ったためキャンセル料が発生した。

#### ② 第17回日露医学医療国際シンポジウムの開催

令和2年8月イルクーツク開催予定でロシア側窓口と折衝を重ねたが、両国の  
コロナ感染状況から実施は難しいと判断し、6月上旬に理事長決裁により中止を  
決定した。同時に財団からの参加予定者16名に開催中止連絡を行った。

#### ③ 第7回日露脳神経外科シンポジウムへの参加

日露の脳神経外科学会の主催で9月にカーニングラードで開催予定であり、  
財団からも1名参加を予定していたが、コロナ禍による主催者判断で開催が中止  
となった。

#### ④ 第22回日露内視鏡シンポジウムの開催

財団とロシア側で開催可否、開催形態につき話し合いを重ねてきたが、1月中  
旬にロシア側からオンラインで開催したいとの最終連絡があり、財団も了承し  
以下の通り実施した。

(実施日) 令和3年3月20日(土) 15:00~19:00 (日本時間)

(場所) ロシア・サンクトペテルブルク市内の会場と日本側参加者のそれぞれのパ  
ソコンをリモート接続し開催した。

(財団関係発表者、参加者と内容：敬称略)

開会挨拶： サンクトペテルブルク日本国総領事館総領事 飯島 泰雅  
日露医学医療交流財団常務理事 酒井 章

講演：

田尻 久雄 (日本消化器内視鏡学会前理事長)

**Our ongoing journey to realize healthier lives through endoscopy**

井上 晴洋 (日本消化器内視鏡学会理事長)

**How to avoid potential complications in POEM and ARMA?**

伊藤 透 (金沢医科大学附属病院長)

**Prevention, diagnosis and treatment of adverse events and complications**

after the endoscopic interventions in the upper GI tract (How to avoid complications post ESD in upper GI tumor?)

齋藤 豊 (国立がん研究センター中央病院内視鏡センター長)

Prevention, diagnosis and treatment of adverse events and complications after the endoscopic interventions in the Lower-GI tract.

糸井 隆夫 (東京医科大学消化器内科学分野主任教授)

Prevention, diagnosis and treatment of adverse events and complications after the endoscopic interventions in the ampullary lesions

ロシア国内のアクセス数： 700名以上の方が視聴(Zoom 及び Youtube)

日本からのアクセス数： 30名程度が視聴(Zoom 及び Youtube)

財団からの参加者： 酒井常務理事、徳矢事務局長

⑤ 第6回日露内視鏡外科シンポジウムの開催

ロシアでコロナ禍が収束せず具体的な日程の設定に至らなかったと思われ、令和3年3月モスクワでの開催、財団参加の計画を組んでいたが中止となった。

## II. 庶務・管理

### 会議に関する事項

(第22回理事会)：書面による決議

1. 決議日 令和2年7月22日(水)
2. 議事事項
  - (1) 2019年度事業報告(案)の件
  - (2) 2019年度決算報告(案)の件
  - (3) 東京電力社債の満期到来に伴う対応(案)の件
  - (4) 第23回理事会、第9回評議員会開催の件
  - (5) 報告事項 業務報告

上記につき理事全員の書面による同意を得た。

(第9回評議員会)：書面による決議

1. 決議日 令和2年8月17日(月)
2. 議事事項
  - (1) 2019年度事業報告(案)の件
  - (2) 2019年度決算報告(案)の件
  - (3) 基本財産の一部取り崩し(案)の件
  - (4) 評議員の退任及び交代(案)の件
  - (5) 報告事項 令和2年度事業の件

- ① 令和2年度事業計画、事業予算、収支予算書
- ② 資金調達及び設備投資の見込の件

上記につき評議員全員の書面による同意を得た。

(第23回理事会)：書面による決議

1. 決議日 令和2年11月13日(金)
2. 議事事項

- (1) 理事候補者1名の評議員会上程の件
- (2) 報告事項 業務報告

上記につき理事全員の書面による同意を得た。

(第10回評議員会)：書面による決議

1. 決議日 令和2年11月30日(月)
2. 議事事項

- (1) 理事候補者1名選任の件

上記につき評議員全員の書面による同意を得た。

(第24回理事会)

1. 決議日 令和3年3月11日(木) 12:30~14:00
2. 開催場所 霞山会館
3. 議事事項

- (1) 令和3年度事業計画(案)の件
- (2) 令和3年度収支予算(案)の件
- (3) 基本財産の一部取り崩し(案)の件
- (4) 資金調達及び設備投資の見込の件
- (5) 第25回理事会、第11回評議員会開催の件
- (6) 事務局長雇用契約更新の件

上記につき原案通り満場一致で承認可決された。

以上